

科目	農業情報処理
----	--------

担当者名 飯田 翔和

教科	農業	単位数	2	学科・学年	食品デザイン科・3年
使用教科書	情報処理演習（自作教材）			副教材等	なし
授業の概要	① 基本的なコンピュータソフトの基礎・基本を学習していきます。 ② ホームページ作成ソフトの基礎・基本を学習していきます。			学習の目標	① 文書処理や表計算ソフトの操作を学習し、データを分析する能力を養います。 ② さまざまな情報処理の検定合格を目指します。 ③ ホームページ作成を通して、効果的なデータ・画像の活用方法、発表内容を表現する力と技能を養います。
学 習 内 容				評価の観点・評価方法等（※学期ごとに下記の項目で評価します。）	
1 学期	1 ワープロソフトの活用 (1) ワードの機能と特徴 (2) ワードの基本操作 (3) 文書処理の操作 (4) 文書加工の操作 (5) 練習問題 (6) 機械・機械操作の知識 (7) 文書の種類と構成・記号の知識	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	【趣旨】 情報の各分野に関して関心を持ち、情報機器を活用する技術の向上と改善を目指して積極的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	【評価方法】 ・授業における態度、課題への取組姿勢等により評価します。
				【割合】 ・1学期：20% 2学期：20% 3学期：20%	
2 学期	2 表計算ソフトの活用 (1) 表計算ソフトウェアの活用 ア 集計処理 イ IF関数の複合条件 ウ 文字列操作関数 エ データベース関数 (2) 情報モラルとセキュリティ管理 (3) グラフの作成	技 能	知 識 ・ 理 解	【趣旨】 情報の各分野に関する嗜好を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、情報産業にかかわるものとして適切に判断・表現する力を身に付けている。	【評価方法】 発問や課題により授業の理解度を評価します。
				【割合】 ・1学期：30% 2学期：30% 3学期：30%	
3 学期	3 HP作成ソフトの活用 (1) HP作成ソフトの機能と特徴 (2) HP作成ソフトの基本操作 (3) HPの作成	知 識 ・ 理 解	そ の 他	【趣旨】 情報の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、現代社会における情報、および情報産業の意義や役割を理解している。	【評価方法】 定期考査により知識・理解を評価します。
				【割合】 ・1学期：40% 2学期：40% 3学期：40%	
課題提出物等	① 毎時間の演習問題・練習問題を仕上げて提出します。 ② 夏休み・冬休みに検定問題の知識の課題を提出します。 ③ 3の(3)の作成のために材料（画像、写真など）を集めることを課題とすることがあります。				
担当者より	① ビジネス文書実務検定2級・情報処理検定2級合格を目標に、パソコン操作の基礎・基本を学習していきます。 ② 演習の際は、自主的に活動し、課題の解決に向けて積極的に取り組んでください。たとえ入力速度が遅くても、課題に対する取り組み、努力を評価します。 ③ HP作製の基礎をしますので、自分なりのHPを作成できるよう、早い段階で素材などを準備してください。				

